

クリーンセンター ニュース

第5号

発行者

秦野市伊勢原市環境衛生組合
施設計画課（秦野市曾屋 4624 番地）

Tel 0463-82-2500

Fax 0463-83-5933

E-mail: info@hadanoshi-iseharashi-kek.or.jp

平成19年5月17日発行

クリーンセンター建設計画

環境アセスメント「現地等の調査」を開始！！

クリーンセンターの環境アセスメントは、環境影響予測評価実施計画書の手続きが終了し、4月から現地等の調査を開始しました。調査は、既存資料の収集、現地調査の方法で行い、その結果を整理・解析することにより、建設地の周辺環境の現状を把握し、クリーンセンターが周辺環境に及ぼす影響を予測し評価します。1年を通して行うもの、四季ごとに行うものなど項目によって時期や方法は異なりますが、これまでに頂いた意見などを尊重し、皆さんに安心を実感していただけますよう、綿密な調査を実施していきます。

大気・気象

4月1日から、実施区域（秦野衛生センター）内では、大気環境と地上気象の調査を行っています。また、中旬には上層の気象を観測するため、GPS ゾンデを吊り下げたバルーン（風船）を3時間ごと、1週間にわたって飛ばしましたが、この様子を実際に見ていただくための現地説明会（写真1）も開催しました。実施区域のほかにも周辺5地点（寿町、南が丘、上大槻、名古屋、曾屋）において四季ごとに大気や気象の調査を行っています。

写真1

上層気象観測現地説明会



写真2

鳥類調査（猛禽類渡り調査）



動植物

このほか実施区域から半径500メートルの範囲での動植物の調査も始まりました。鳥類の調査（写真2）では、船舶レーダーを使って、渡り（定期的な移住）の状況などを調べたり、小型哺乳類の捕獲や昆虫類を採取して生息の状況などを調査しています。

調査結果について

こうして調査した結果は、説明会やクリーンセンターニュースなどを通じて、周辺住民の皆さんにお知らせしていきたいと考えています。

“春季”調査結果の速報

大気及び動植物調査の一部では、この4月から既に調査を開始し、データ等の解析を順次進めてまいりますが、今号では4月中に行われた鳥類調査での結果状況についてお知らせします。

実施区域及びその周辺で4月20～21日に鳥類調査（出現する鳥類相の確認）を行った結果、38種の鳥類が確認され、留鳥（1年中ほとんど同じ地域にいる鳥）のシジュウカラ、メジロ、スズメ、ルビトガキ等だけでなく、鳥類の渡りの時期であったため、冬鳥（シメ、セキレイ等）と夏鳥（ヒヨドリ、セウダムシ等）の両方が確認されました。また、双眼鏡や望遠鏡を用いて視認可能な範囲内で出現する猛禽類の飛翔状況等を確認する猛禽類渡り調査（4月3～6日）では、サバ、オオカ、ノリ等の6種を確認しました。

アセスメントのスケジュール

今後、環境アセスメントは次のようなスケジュールで進みます。（概ねの予定です）

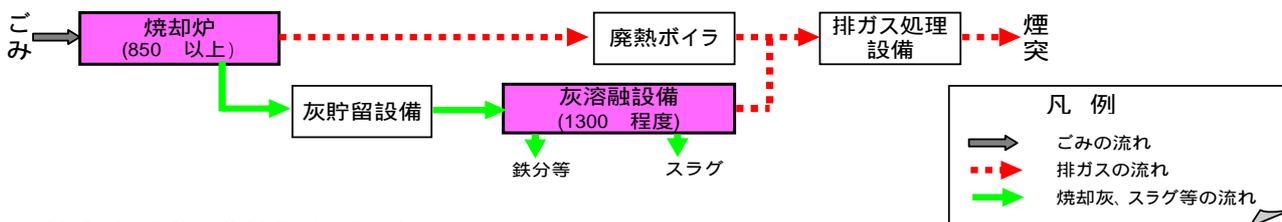
予定年月	項目	内容
H19年4月～H20年3月	現地等調査 -春季- 大気汚染、動植物、景観 -夏季- 大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、悪臭、動植物 -秋季- 大気汚染、騒音・低周波空気振動、振動、景観 電波障害、動植物、安全(交通量等)、日照障害 -冬季- 大気汚染、水質汚濁、動植物、景観 -年間- 地上気象(実施区域内・権現山) 大気汚染(実施区域内)	・13項目について現地調査及び文献調査等実施。 ・通年又は四季ごとなどに現地調査を実施。
H19年10月～H20年5月	予測評価の実施 予測評価書案作成	・現地調査等の結果を踏まえ順次予測評価を行い 予測評価書案にまとめる。
H20年6月～H21年2月	予測評価書案の手続き	・予測評価書案を県知事へ提出。 ・公告・縦覧、住民説明会、公聴会等を実施。
H21年3月	予測評価書作成	・予測評価書案に対する知事からの審査書を尊重して 予測評価書を作成。

クリーンセンターQ&A

Q クリーンセンターが採用を考えている焼却炉の方式は「ストーカ式焼却+灰溶融方式」と「流動床式ガス化溶融方式」と聞いていますが、どのような方式ですか？

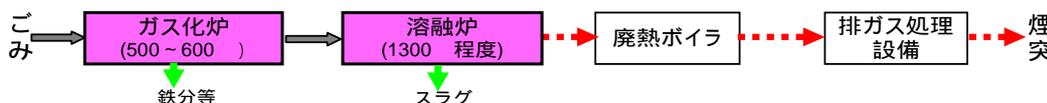
ストーカ式焼却+灰溶融炉方式の例

ごみをストーカ式焼却炉(850 以上)で焼却し、発生した焼却灰を電気や灯油等を熱源とした溶融炉(1300 程度)で溶融しスラグ化する。



流動床式ガス化溶融方式の例

流動ガス化炉と溶融炉で構成されており、流動床ガス化炉内(500～600)でごみを蒸焼きにし、可燃性ガスと未燃固形分(炭化物)に分離させ、溶融炉(1300 程度)に送られ溶融しスラグ化する。



スラグ：焼却灰等を溶融したものを冷却・固化してできるガラス状の物質であり、道路用材、コンクリート骨材として利用できます。

このニュースは、クリーンセンター建設用地周辺の自治会にお届けするとともに秦野市内及び伊勢原市内の公共施設でも配布用として置いています。

ご意見、ご質問等は下記へお寄せください。

秦野市伊勢原市環境衛生組合 施設計画課 電話:82-2500 FAX:83-5933

ホームページ: <http://www.hadanoshi-iseharashi-kek.or.jp>

E-mail: info@hadanoshi-iseharashi-kek.or.jp

